

慶雲寺報

NEWS

9/9 河内町少年教室

9月の土曜日の恒例行事となった、町中央公民館主催の少年教室の一環「慶雲寺での坐禅体験」。今年も、小学4年生39名が慶雲寺を訪れ、本堂で坐禅体験、客殿にて住職から、「おはなし」を受けました。

最初は始めての坐禅に戸惑い（恐怖？）の面持ちでしたが、約30分心静かに坐禅に取り組んだ後の表情は、自信と満足感に満ちあふれたものでした。

終了後、冷やしたスイカを切り分け、本堂前で子供たちとともにほおばりました。

副住職「4ヶ寺にて法話を担当」

副住職は、栃木県管内の曹洞宗布教師に任せられております。左記の寺院さまからご縁を頂き、約1時間の法話を懸命に務めて参りました。

- 8/24 さくら市 璉光院 様
- 8/27 壬生町 豊栖院 様
- 9/10 宇都宮市 長林寺 様
- 10/1 宇都宮市 林松寺 様

本番へ向けての原稿作成、人前で話す際の緊張感、自分自身にとってとても良い財産になっていると感じています。

山門大施食会が行われます

別紙の通り十一月十六日(木)午後1時半より、年に1度の慶雲寺施食会(せじきえ)法要が営まれます。檀信徒各家の先祖供養のこの日、お時間お繰り合わせいただき、お参りのうえお塔婆をお受けください。

尚、今年初めて施食会供養を受けるご先祖様(新亡精霊)がおられるお宅には、特別に戒名入りのお塔婆を用意させていただきます。万障お繰り合わせの上ご参列下さい。



当日都合でお参りいただけない場合には、後日都合のよろしい時に本尊さまをお参りくださるようお願い申し上げます。

平成十八年度

初穂米献供功德主

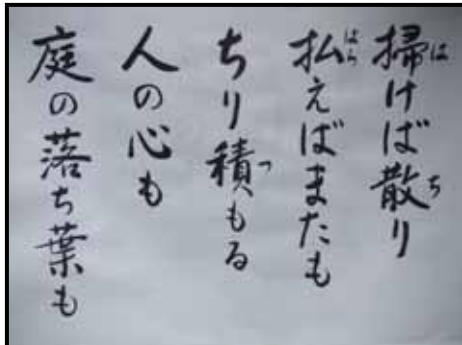
為 当在先祖代々報恩感謝

- 中里 千司 殿(天王原)
- 渡辺 美郎 殿(北ノ内)
- 斉藤 澄夫 殿(新谷)
- 六本木トミ 殿(瓜間) 十一月一日現在
- 斎藤 宏行 殿(町田) 献供順

ご先祖様から受け継いだ田んぼで取れた新米をお供えいただきました。心を込めて炊き上げ、功德主の皆様のご想いを込めて、本尊様に朝のお仏餉としてお供えいたしました。

伝道掲示板から

本山での修行生活の日課に、拭き掃除/掃き掃除があります。一般には、汚れたらするのが掃除ですが、先輩修行僧からは「キレイでも毎日同じようにやる!自分の心を掃除すると思つてやれ!」と教わりました。



この時期、庭に落ち葉が絶えることがありません。決して大地を汚そうと葉を散らしているのではなく、自然の摂理の中で、一枚また一枚と葉を落とすのが植物の営みです。

私たちの心はどうでしょう? 決して貪りや怒りの心を起こそうと意図していないにもかかわらず、知らず知らずのうちに欲望や損得勘定に支配されてしまうのが「人の心」であります。

欲望に身を任せていても、全てを満たされる日はやって来ません。時に立ち止まり、省みながら、庭の落ち葉を掃くように、「自分の心を掃除する」ことが安心への一つの道になるのではないのでしょうか?

お詫び

対外的行事が重なり、「寺報十月号」の発刊が遅れましたことお詫び申し上げます。「寺報が届くのを心待ちにしている」との声を励みにしながら、これからも頑張つてまいります。